

【別添様式 2：不適合事象報告書】

不適合事象の種類	委託事業者従業員の負傷事故（区分 3）
不適合事象発生場所	焼却施設（2号燃焼ガス冷却設備）
不適合事象発生日時	令和 3 年 10 月 30 日 午前 5 時 50 分頃
1) 不適合事象の発生概要	過負荷警報解除のため復旧作業中に稼働機器に手を入れてしまった。
2) 不適合事象の原因	作業指揮者が現場を離れた際に、設備の復旧を少しでも早くしようと一人で作業し、不用意に点検口内部へ手を入れてしまった。
3) 被害状況	①設備・装置の被害状況：無 ②人的被害状況：有 ③二次被害状況：無 ④周辺環境への影響：無
4) 不適合事象発生時の対応等	所長、副所長に連絡するとともに直ちに救急車を要請。病院へ搬送し左手中指一部欠損の診断となり、処置後事業所へ戻り事情説明した。
5) 施設稼働停止の状況及び復旧日時	当該機器の点検口を施錠し、復旧。
6) 不適合事象の調査及び防止対策等の状況	① 不適合事象対策本部の設置：無 ②周辺環境調査の実施：無 ③不適合事象調査委員会の開催：無 ④復旧作業・不適合事象防止対策・改善策等 1) 点検口は鍵付きの施錠とし、鍵の管理は所長が管理する。 2) 全職員に安全対策の徹底と再発防止に向けた安全教育を実施した。
7) その他	なし